

2023年度 第7回 環境フィールドスクール (2023/12/2) 「雲仙火山西部の地熱資源と温泉」が行われました。

2023年12月2日(土)の第7回環境フィールドスクールは、「雲仙火山西部の地熱資源と温泉」をテーマに、雲仙市の雲仙地区と小浜地区で実施しました(参加者22名)。当日は好天に恵まれ、最初の訪問地である仁田峠からは、およそ30年前に誕生した溶岩ドーム、火砕流・土石流の流下域、島原半島南東部の活断層地形などがはっきりと観察できました。次に訪れた雲仙温泉地区では、お山の情報館で雲仙国立公園の歴史や島原半島の温泉の成り立ちについて展示を見ました。

午後は小浜温泉に場所を移し、環境科学部OBでもある雲仙市職員の佐々木裕さんの案内のもと、足湯、温泉バイナリー発電所、雲仙Eキャンレッジ交流センター(パネル展示)、刈水鉱泉などを歩いてめぐりました。また最後に訪れた小浜歴史資料館では、地元のジオパーク公認のガイドさんから、雲仙火山の成り立ち、小浜温泉の歴史や温泉についてなど、いろいろなお話をうかがうことができました。これらを通じて今回のフィールドスクールでは、雲仙西部地域の地熱資源と温泉、さらにそれらを利用してきた歴史や今後の課題について詳しく学ぶことができました。



雲仙・仁田峠



バイナリー発電所



刈水鉱泉



小浜歴史資料館